

# 徳之島町「保護者の皆様向け『新しい生活様式』実践例」

令和2年12月9日  
徳之島町教育委員会

本町においては、12月1日以降、新型コロナウイルスへの感染が連続で報告されています。

各学校では、現在、文部科学省による「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～」に基づきながら、感染防止に努めているところです。保護者の皆様におかれましても、本実践例を参考にしながら、引き続き感染防止のための行動をとってくださるようお願いいたします。

## 保護者の皆様へのお願い

### 1 各家庭での、お子さんの健康管理

お子さんの体温と体調について、こまめに確認をしてください。お子さんの体調が優れない場合は、看護に当たりながら可能な範囲で記録をとっておいてください。

また、発熱や咳、倦怠感、味覚や嗅覚の鈍りなどの症状が続く場合は、医療機関での受診や保健所への相談をされるとともに、診断結果等については、学校にお知らせくださるようお願いいたします。

併せて、保護者の皆様や、お子様と同居する御家族が検査を受けられた場合は、お子様本人が検査を受けていない場合であっても、検査を受けた旨を学校に御連絡いただくとありがたいです。御連絡いただいた内容は個人情報として保護し、感染拡大防止策の検討や、臨時休業・学校再開の判断の材料とさせていただきます。

### 2 外出自粛について

各家庭におかれましては、徳之島町新型コロナウイルス対策本部からの要請に基づき、医療機関への受診や職場への出勤、買い物などの必要最小限の活動を除く、不要不急の外出自粛に御協力いただいているところです。引き続きよろしく申し上げます。



### 3 マスク等の着用と咳エチケットについて

「密接」や「密集」が生じる場所であるかどうかに関わらず、公共施設や店舗、空港や港の待合所など、複数の人が集まる場所では、お子さんにマスク等を着用させてください。なお、学校においても、担任の指示のもと、身体的距離が十分にとれないときはマスク等を着用させます。

また、飛沫感染を防ぐための「3つの咳エチケット」についても引き続き各御家庭で実践していただきますようお願いいたします。



#### 4 手洗いについて

新型コロナウイルス感染症については、先に述べた飛沫感染だけでなく「接触感染」にも十分注意が必要です。この接触感染を防ぐためには、家族全員で「よりよいタイミングでの、正しい方法による手洗い」を実践することが大切です。



そのうち、目、鼻、口などの**粘膜**は、**約44パーセント**を占めています！

厚生労働省によると、「人は1時間のうち、無意識に目を3回、鼻を3回、口を4回触っている」という調査結果があるそうです。目・口・鼻には人の粘膜の44%が集まっていることから、手にウイルスがついたままだと、自分の手を介して接触感染が起きる可能性が高いです。

そこで、御家庭におかれましては、以下の「手洗いの、5つのタイミング」を参考に、家族全員でこまめな手洗いを実践してください。

### 手洗いの、5つのタイミング

公共の場所から  
帰った時

咳やくしゃみ、  
鼻をかんだ時

ご飯を食べる時

前と後！

病気の人  
のケアをした時

外にあるものに  
触った時

※資料 「正しい『手の洗い方』」

### 正しい手の洗い方

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

- 1

流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2

手の甲をのぼすようにこすります。

3

指先・爪の間を念入りにこすります。
- 4

指の間を洗います。

5

親指と手のひらをねじり洗いします。

6

手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

## 5 「3つの密」の回避について

御家庭におかれましては、引き続き、お子さんの生活環境に「3つの密（密閉，密集，密接）のある場」が発生していないか御確認ください。



密閉回避



密集回避



密接回避

また、会食時でも会話をするときはマスク等を着用することを徹底し、大人数や長時間に及ぶ飲食、グラスや皿、箸<sup>はし</sup>などの共用を行わないようにしてください。

## 6 換気の徹底について

換気については、雨風が強くない限り、できるだけ常時行いましょう。また、換気が困難な天候のときも、30分に1回以上、数分間程度、窓を全開にするようにしましょう。



換気

また、エアコンによる冷暖房を使用している部屋についても換気は必要です。ほとんどのエアコンは室内の空気を循環しているだけで、室内の空気と外気の入れ替えを行っていないためです。

## 7 「負のスパイラル」の回避について

この感染症の怖さは、「病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別が更なる病気の拡散につながる」と言われています。新型コロナウイルス感染症について、ふざけて冗談や悪口を言ったり、人を傷つける行動をとったりすることは、決して許されることではありません。御家庭でも、このことについてお子さんにじっくりと語ってください。

